

# 決算説明資料

(参考資料)

2023年度第2四半期決算概況

2023年11月1日



### **(注意事項)**

本資料に掲載されている住友化学の現在の計画、見通し、戦略、確信などのうち歴史的事実でないものは将来の業績等に関する見通しです。これらの情報は、現在入手可能な情報から得られた情報にもとづき算出したものであり、リスクや不確定な要因を含んでおります。実際の業績等に重大な影響を与えうる重要な要因としては、住友化学の事業領域をとりまく経済情勢、市場における住友化学の製品に対する需要動向、競争激化による価格下落圧力、激しい競争にさらされた市場において住友化学が引き続き顧客に受け入れられる製品を提供できる能力、為替レートの変動などがあります。但し、業績に影響を与えうる要素はこれらに限定されるものではありません。

## I.2023年度第2四半期決算

連結業績概要（対前年同期実績）	4
セグメント別売上収益	5
セグメント別コア営業利益	6
コア営業利益分析（セグメント別）	7
非経常項目内訳	12
連結財政状態計算書	13
連結キャッシュ・フロー	14

## II.2023年度予想

2023年度 事業環境見通し	16
業績予想修正（通期）	17
セグメント別売上収益・ コア営業利益予想（通期）	18

## （参考資料）

設備投資／減価償却費／研究費／期末人員	20
セグメント別設備投資	21
セグメント別減価償却費	22
セグメント別研究費	23
セグメント別売上収益（四半期推移）	24
セグメント別コア営業利益（四半期推移）	25
売上収益分析（セグメント別）	26
主要グループ会社業績動向	29
地域別農薬売上収益	30

# I . 2023年度第2四半期決算

# 連結業績概要 (対前年同期実績)

単位:億円

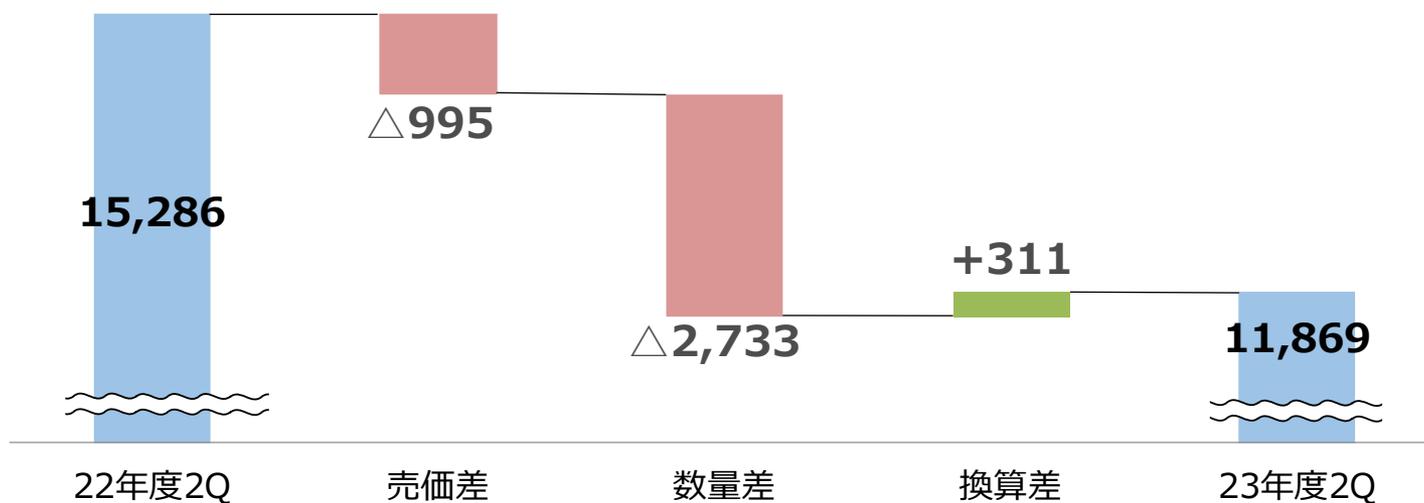
	22年度2Q	23年度2Q	増減	増減率
売上収益	15,286	<b>11,869</b>	△3,417	△22.4%
コア営業利益 (△は損失)	1,156	<b>△967</b>	△2,123	-
（うち持分法による投資損益）	(299)	<b>(△269)</b>	(△568)	-
非経常項目	△551	<b>△370</b>	180	-
営業利益 (△は損失)	606	<b>△1,337</b>	△1,942	-
金融損益	662	<b>299</b>	△363	-
（うち為替差損益）	(708)	<b>(336)</b>	(△372)	-
法人所得税費用	△537	<b>△33</b>	505	-
非支配持分損益	80	<b>307</b>	227	-
親会社の所有者に帰属する四半期利益 (△は損失)	811	<b>△763</b>	△1,574	-
ROE	6.2%	<b>△6.4%</b>		
平均為替レート (円/USD)	134.03	<b>141.06</b>		
ナフサ価格 (円/KL)	83,800	<b>65,500</b>		
海外売上比率	70.4%	<b>68.1%</b>		

# セグメント別売上収益

単位:億円

	22年度2Q	23年度2Q	増減	増減率	売価差	数量差	邦貨換算差
エッセンシャルケミカルズ	4,673	<b>3,903</b>	△770	△16.5%	△560	△330	120
エネルギー・機能材料	1,735	<b>1,499</b>	△236	△13.6%	△25	△229	18
情報電子化学	2,222	<b>2,037</b>	△185	△8.3%	△40	△183	38
健康・農業関連事業	2,939	<b>2,412</b>	△527	△17.9%	△350	△274	97
医薬品	3,344	<b>1,669</b>	△1,675	△50.1%	△20	△1,693	38
その他	372	<b>349</b>	△24	△6.3%	0	△24	0
合計	15,286	<b>11,869</b>	△3,417	△22.4%	△995	△2,733	311

## 増減分析 (全社計)

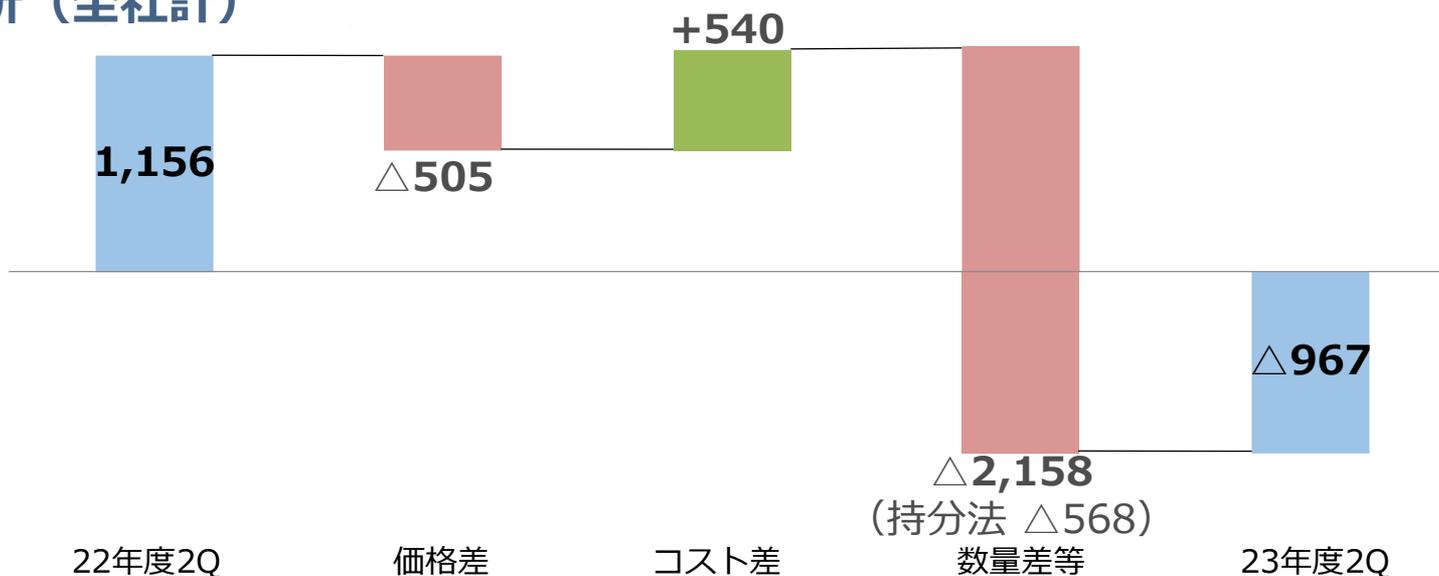


# セグメント別コア営業利益

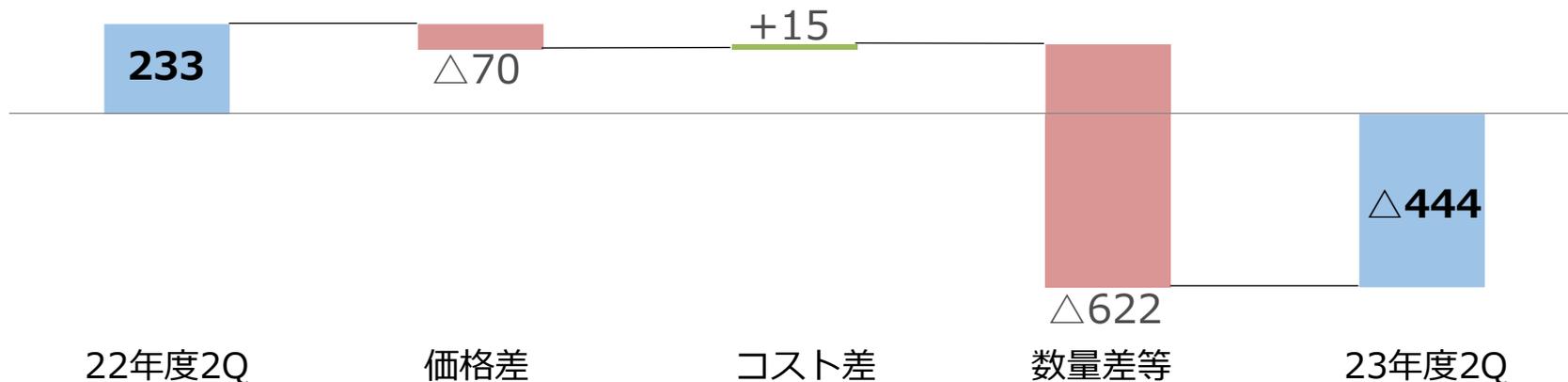
単位:億円

	22年度2Q	23年度2Q	増減	価格差	コスト差	数量差等
エッセンシャルケミカルズ	233	△444	△677	△70	15	△622
エネルギー・機能材料	134	65	△70	△15	10	△65
情報電子化学	264	178	△86	△40	55	△101
健康・農業関連事業	363	△76	△439	△360	20	△99
医薬品	252	△655	△907	△20	440	△1,327
その他 全社費用等	△90	△35	55	0	0	55
合計	1,156	△967	△2,123	△505	540	△2,158

## 増減分析 (全社計)



**23年度第2四半期コア営業利益  $\Delta 444$ 億円 (前年同期比 $\Delta 677$ 億円)**



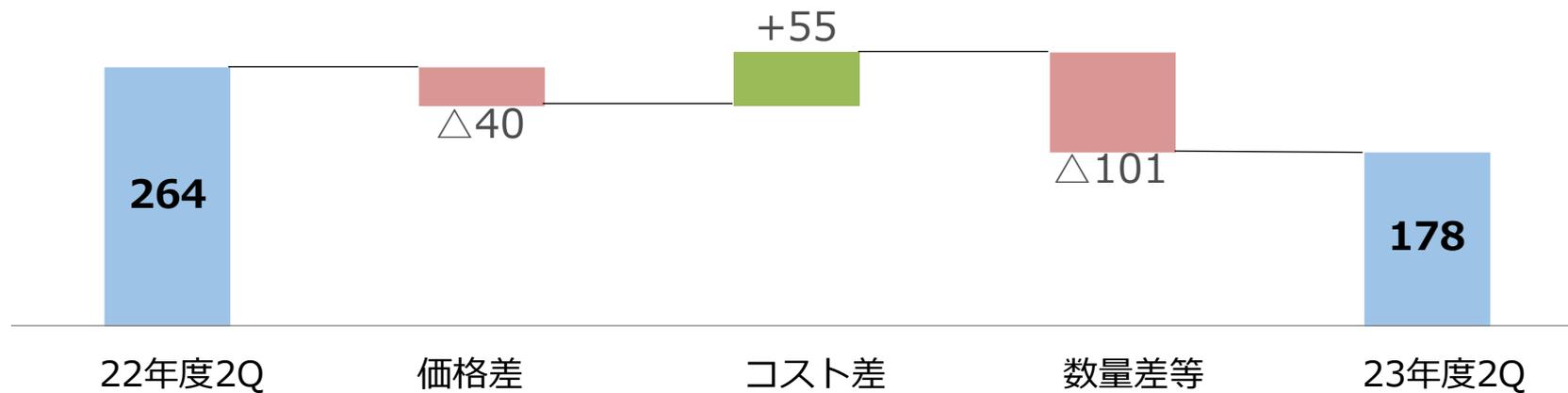
<b>価格差</b>	海外合成樹脂やプロピレンオキサイド、メタアクリル等の製品市況下落に伴い、交易条件が悪化
<b>数量差等</b>	ペトロ・ラービグ社の業績悪化に加え、世界的な景気減退に伴う需要の低迷により出荷が減少

23年度第2四半期コア営業利益 65億円 (前年同期比△70億円)



価格差	アルミニウムの市況下落や用役コストの上昇に伴い、交易条件が悪化
数量差等	自動車用途を中心にレゾルシン・セパレータ等の出荷が減少

23年度第2四半期コア営業利益 178億円 (前年同期比△86億円)



価格差

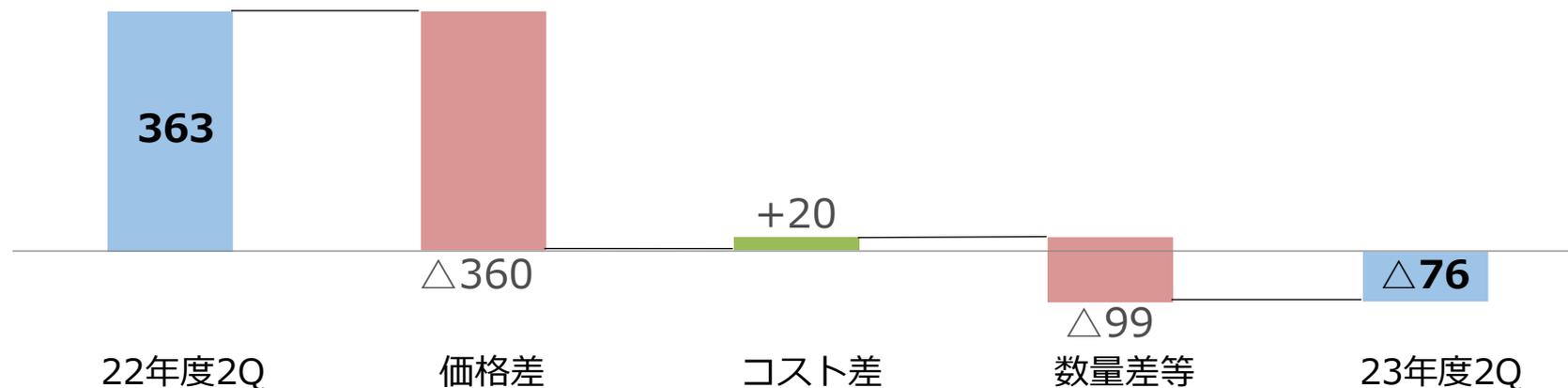
**ディスプレイ** 偏光フィルム売価下落

数量差等

**ディスプレイ** TV用途を中心に出荷が減少

**半導体** 高純度ケミカルやフォトレジストの出荷減少

23年度第2四半期コア営業利益  $\Delta 76$ 億円 (前年同期比 $\Delta 439$ 億円)



価格差	メチオニン	市況の下落により交易条件が悪化
	農薬	南米ジェネリック品の売価下落
コスト差	メチオニン	償却費負担の軽減
数量差等	農薬	現地流通在庫増加に伴い南米等で出荷が減少

**23年度第2四半期コア営業利益  $\Delta 655$ 億円 (前年同期比 $\Delta 907$ 億円)**



<b>価格差</b>	日本国内における薬価改定の影響により売価が下落
<b>コスト差</b>	北米再編・合理化による固定費削減
<b>数量差等</b>	ラツーダの独占販売期間終了に伴う出荷減

単位:億円

	22年度2Q	23年度2Q	増減
事業構造改善費用	△84	△ <b>221</b>	△137
減損損失	△545	△ <b>146</b>	399
その他	79	△ <b>3</b>	△81
非経常項目 計	△551	△ <b>370</b>	180

単位:億円

	23.3月末	23.9月末	増減
流動資産	17,629	<b>17,777</b>	148
現金及び現金同等物	3,058	<b>2,777</b>	△282
営業債権及びその他の債権	6,032	<b>6,024</b>	△8
棚卸資産	7,445	<b>7,844</b>	400
その他	1,094	<b>1,132</b>	38
非流動資産	24,026	<b>26,064</b>	2,038
有形固定資産	8,294	<b>8,598</b>	304
のれん及び無形資産	6,709	<b>7,333</b>	624
その他	9,024	<b>10,134</b>	1,110
資産合計	41,655	<b>43,841</b>	2,186

	23.3月末	23.9月末	増減
負債	26,763	<b>28,349</b>	1,586
営業債務及びその他の債務	5,159	<b>5,280</b>	122
有利子負債	14,614	<b>16,396</b>	1,782
その他	6,991	<b>6,673</b>	△318
資本	14,892	<b>15,492</b>	600
株主資本	9,730	<b>8,942</b>	△789
その他の資本の構成要素	1,982	<b>3,298</b>	1,317
非支配持分	3,180	<b>3,252</b>	72
負債及び資本合計	41,655	<b>43,841</b>	2,186
親会社所有者帰属持分比率	28.1%	<b>27.9%</b>	△ 0.2%
D/Eレシオ (倍)	1.0	<b>1.1</b>	0.1

単位:億円

	22年度2Q	23年度2Q	増減
営業キャッシュ・フロー	835	<b>△1,153</b>	△1,988
投資キャッシュ・フロー	156	<b>△798</b>	△953
フリー・キャッシュ・フロー	991	<b>△1,951</b>	△2,942
財務キャッシュ・フロー	△247	<b>1,402</b>	1,649
その他	462	<b>255</b>	△206
現金及び現金同等物の増減	1,206	<b>△293</b>	△1,499
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,860	<b>2,777</b>	△2,083

## II. 2023年度予想

## 経済情勢

- インフレ抑制への各国金融政策引き締めや、地政学的リスクへの懸念による世界経済の回復遅れから、当面は低成長が続く見通し
- 当社の主要事業分野においても、当初想定よりも厳しい事業環境を見込む

## 主要事業環境（前回予想比）

前回（5月） 今回

石化・原料市況	想定よりも末端需要の減少、石化市況の低迷が長期化	  
自動車	自動車生産台数は緩やかに増加も、関連部材はサプライチェーン上の在庫調整に遅れあり	  
ディスプレイ	TV：引き続き末端需要は低迷しており、厳しい競争環境が続く モバイル：末端需要は低調も、OLED部材は比較的影響小さい	  
半導体	半導体需要の本格的な回復は年明けまで遅れる見込み	  
農薬	海外では、流通在庫増加影響や前年度特需の反動あり 下期の北半球での需要期に期待	  
メチオニン	メチオニン市況は足元で反転の兆しも、通期では想定より下落	  
医薬品	基幹3製品の拡販はやや遅れているが、コスト合理化と合わせて下期での更なる改善を目指す	  

# 業績予想修正（通期）

17

単位:億円

	前回予想	今回予想	増減	増減率
売上収益	29,000	<b>27,000</b>	△2,000	△6.9%
コア営業利益（△は損失）	400	<b>△700</b>	△1,100	-
（非経常項目）	（△200）	<b>（△550）</b>	（△350）	-
営業利益（△は損失）	200	<b>△1,250</b>	△1,450	-
親会社の所有者に帰属する当期利益（△は損失）	100	<b>△950</b>	△1,050	-
ROE	0.9%	<b>△8.1%</b>		
平均為替レート（円/USD）	135.00 <small>（下期135.00）</small>	<b>143.03</b> <b>（下期145.00）</b>		
ナフサ価格（円/KL）	70,000 <small>（下期 70,000）</small>	<b>70,000</b> <b>（下期 74,000）</b>		
配当金	中間	6円	<b>6円</b>	
	期末	6円	<b>6円</b>	
	年間	12円	<b>12円</b>	

# セグメント別売上収益・コア営業利益予想（通期）

18

単位:億円

	売上収益			コア営業利益		
	前回予想	今回予想	増減	前回予想	今回予想	増減
エッセンシャルケミカルズ	9,700	<b>8,500</b>	△1,200	△70	<b>△750</b>	△680
エネルギー・機能材料	3,700	<b>3,200</b>	△500	130	<b>20</b>	△110
情報電子化学	4,300	<b>4,100</b>	△200	380	<b>330</b>	△50
健康・農業関連事業	6,100	<b>6,100</b>	-	620	<b>400</b>	△220
医薬品	4,000	<b>4,200</b>	200	△610	<b>△690</b>	△80
その他・全社費用等	1,200	<b>900</b>	△300	△50	<b>△10</b>	40
合計	29,000	<b>27,000</b>	△2,000	400	<b>△700</b>	△1,100

# (参考資料)

単位:億円

	22年度2Q	23年度2Q	増減
設備投資	691	<b>776</b>	86
減価償却費	858	<b>787</b>	△72
研究費	934	<b>904</b>	△30
期末人員 (人)	34,654	<b>33,130</b>	△1,524

単位:億円

	22年度2Q	23年度2Q	増減
エッセンシャルケミカルズ	155	<b>129</b>	△26
エネルギー・機能材料	117	<b>118</b>	1
情報電子化学	134	<b>221</b>	87
健康・農業関連事業	131	<b>151</b>	20
医薬品	65	<b>91</b>	26
その他 全社費用等	90	<b>67</b>	△23
合計	691	<b>776</b>	86

# セグメント別減価償却費

22

単位:億円

	22年度2Q	23年度2Q	増減
エッセンシャルケミカルズ	145	<b>156</b>	11
エネルギー・機能材料	94	<b>96</b>	2
情報電子化学	137	<b>116</b>	△21
健康・農業関連事業	143	<b>129</b>	△14
医薬品	237	<b>200</b>	△38
その他 全社費用等	103	<b>90</b>	△12
合計	858	<b>787</b>	△72

単位:億円

	22年度2Q	23年度2Q	増減
エッセンシャルケミカルズ	35	<b>33</b>	△2
エネルギー・機能材料	44	<b>46</b>	3
情報電子化学	98	<b>112</b>	15
健康・農業関連事業	145	<b>154</b>	9
医薬品	518	<b>469</b>	△50
その他 全社費用等	94	<b>90</b>	△5
合計	934	<b>904</b>	△30

# セグメント別売上収益 (四半期推移)

24

単位:億円

	22年度				23年度		23年度	
	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	1 Q	2 Q	上期実績	下期予想
エッセンシャルケミカルズ	2,386	2,287	2,082	1,774	1,924	1,979	3,903	4,597
エネルギー・機能材料	864	871	836	853	734	765	1,499	1,701
情報電子化学	1,147	1,075	1,164	926	945	1,092	2,037	2,063
健康・農業関連事業	1,526	1,413	1,453	1,592	1,027	1,385	2,412	3,688
医薬品	1,677	1,667	1,480	1,024	830	839	1,669	2,531
その他	142	230	269	213	173	176	349	551
合計	7,741	7,544	7,285	6,382	5,631	6,237	11,869	15,131

# セグメント別コア営業利益 (四半期推移)

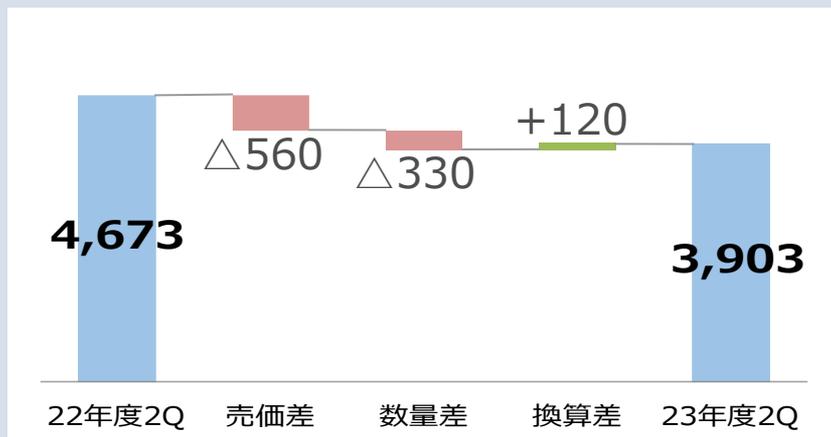
25

単位:億円

	22年度				23年度		23年度	
	1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	1 Q	2 Q	上期実績	下期予想
エッセンシャルケミカルズ	100	133	△253	△322	△210	△234	△444	△306
エネルギー・機能材料	66	68	34	△16	30	35	65	△45
情報電子化学	158	107	173	39	67	112	178	152
健康・農業関連事業	219	144	109	101	△70	△5	△76	476
医薬品	141	111	179	△269	△333	△322	△655	△35
その他 全社費用等	△43	△48	23	△26	△19	△16	△35	26
合計	641	515	265	△494	△536	△431	△967	267

## 売上収益増減分析 (対前年同期実績)

## エッセンシャルケミカルズセグメント



3,903億円 (前年同期比△770億円)

売価差

△560億円

□ 市況下落

数量差

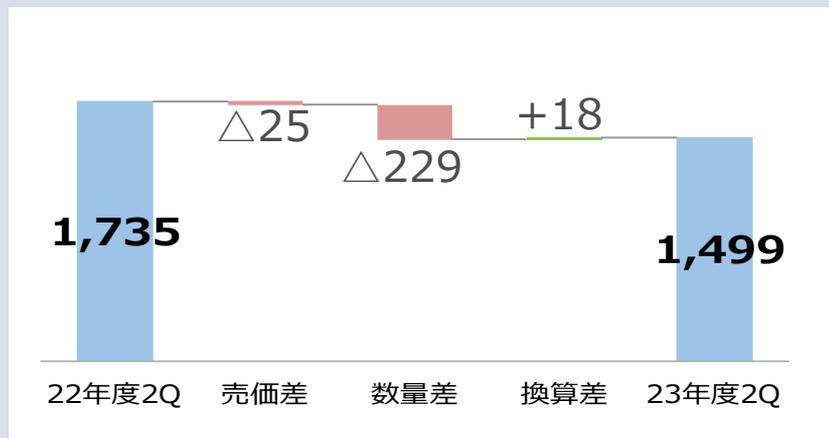
△330億円

□ 需要低迷による出荷減 (MMA等)

換算差

+120億円

## エネルギー・機能材料セグメント



1,499億円 (前年同期比△236億円)

売価差

△25億円

□ アルミニウム市況下落

数量差

△229億円

□ 自動車用途等出荷減  
(レゾルシン・合成ゴム・電池部材等)

換算差

+18億円

## 売上収益増減分析 (対前年同期実績)

## 情報電子化学セグメント



2,037億円 (前年同期比△185億円)

## 売価差

△40億円

- 偏光フィルム売価下落

## 数量差

△183億円

- ディスプレイ関連材料出荷減少
- 半導体プロセス材料出荷減少

## 換算差

+38億円

## 健康・農業関連事業セグメント



2,412億円 (前年同期比△527億円)

## 売価差

△350億円

- 南米農薬(ジェネリック品)売価下落
- メチオニン市況下落

## 数量差

△274億円

- 南米等における農薬出荷減少

## 換算差

+97億円

## 医薬品セグメント

**1,669億円 (前年同期比△1,675億円)**

### 売価差

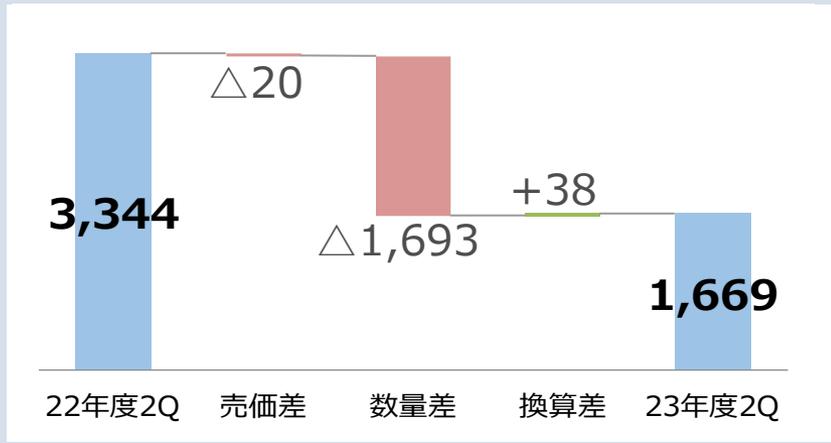
△20億円 □ 国内薬価改定

### 数量差

△1,693億円 □ ラツオーダ独占販売期間終了

### 換算差

+38億円



外貨ベース

会社名	売上収益		利益動向
	22年度2Q	23年度2Q	
ザ・ポリオレフィン・カンパニー (シンガポール) (百万USD)	601	<b>409</b>	↘ 交易条件悪化
PCS (※) (百万USD)	1,432	<b>992</b>	↗ 交易条件改善
ラービグ・リファイニング・アンド・ ペトロケミカル・カンパニー (百万SAR)	32,502	<b>21,662</b>	↘ 石油精製マージンの悪化 石油化学品交易条件悪化
東友ファインケム (億KRW)	11,061	<b>9,710</b>	↘ ディスプレイ関連材料の 販売数量減少による減益
ベラント ノースアメリカ (連結ベース) (百万USD)	346	<b>388</b>	↗ 出荷数量増加等

(※) 旧ペトロケミカル・コーポレーション・オブ・シンガポール。2023年10月1日付でPCSへ社名変更。

	22年度2Q	23年度2Q	増減	主な差異要因
日本	310	<b>288</b>	△ 22	
北米	261	<b>323</b>	62	邦貨換算差
中南米	1,152	<b>653</b>	△ 499	流通在庫の増加による出荷数量減少
アジア (インド含む)	372	<b>321</b>	△ 51	インドでの天候影響(モンスーン遅れ)による 出荷数量減少
欧州その他	106	<b>101</b>	△ 5	
合計	2,201	<b>1,686</b>	△ 515	